



第12回 J CカップU-11年少少女サッカー予選大会 予選リーグ組み合わせ表



Aブロック	段上西FC	ヴィッセル神戸 U-12	英賀保 サッカークラブ	勝ち点	得点	失点	得失点差	順位
段上西FC 西宮JC		①	②					
ヴィッセル神戸 U-12 神戸JC	①		③					
英賀保サッカークラブ 姫路JC	②	③						

Bブロック	ウッディ サッカークラブ	アミサージ 神野SC	龍野JSC	FC BASARA HYOGO	勝ち点	得点	失点	得失点差	順位
ウッディサッカークラブ 三田JC		①	③	⑤					
アミサージ神野SC 加古川JC	①		⑥	④					
龍野JSC 西播磨JC	③	⑥		②					
FC BASARA HYOGO 明石JC	⑤	④	②						

Cブロック	西宮SS	猪名川FC	有岡FC	勝ち点	得点	失点	得失点差	順位
西宮SS 西宮JC		①	②					
猪名川FC 川西JC	①		③					
有岡FC 伊丹JC	②	③						

Dブロック	FCうりぼう	AC高砂ジュニア	洲本フットボール クラブ	山南フットボール クラブ	勝ち点	得点	失点	得失点差	順位
FCうりぼう 丹波篠山JC		①	③	⑤					
AC高砂ジュニア 高砂JC	①		⑥	④					
洲本フットボールクラブ 淡路JC	③	⑥		②					
山南フットボールクラブ 丹波JC	⑤	④	②						

■各ブロックの対戦スケジュール

時間	Aコート	Bコート	Cコート
9:30～10:00	Aブロック①(審判：英賀保サッカークラブ)	Bブロック①(審判：FCうりぼう)	Bブロック②(審判：AC高砂ジュニア)
10:05～10:35	Cブロック①(審判：有岡FC)	Dブロック①(審判：ウッディサッカークラブ)	Dブロック②(審判：アミサージ神野SC)
10:40～11:10	Aブロック②(審判：ヴィッセル神戸)	Bブロック③(審判：洲本フットボールクラブ)	Bブロック③(審判：山南フットボールクラブ)
11:15～11:45	Cブロック②(審判：猪名川FC)	Dブロック③(審判：龍野JSC)	Dブロック④(審判：FC BASARA HYOGO)
11:50～12:20	Aブロック③(審判：段上西FC)	Bブロック⑤(審判：FCうりぼう)	Bブロック⑥(審判：AC高砂ジュニア)
12:25～12:55	Cブロック②(審判：西宮SS)	Dブロック⑤(審判：ウッディサッカークラブ)	Dブロック⑥(審判：ミザージ神野SC)

※各試合13分ハーフ、ハーフタイム4分

※各試合間5分



大会のしおり

第12回 JCカップ U-11 少年少女サッカー予選大会

2026年5月30日(土)

赤穂の天塩海浜スポーツセンター

主催：公益社団法人日本青年会議所 近畿地区 兵庫ブロック協議会
一般社団法人日本サッカー名蹴会

後援：赤穂市役所、赤穂市教育委員会、株式会社サンテレビジョン

<もくじ>

	ページ数
表紙	1
もくじ	2
はじめに JC カップとは 主催者あいさつ 日本青年会議所(JC)って? 日本サッカー名蹴会とは	3
JC カップ U-12 少年少女サッカー全国大会兵庫大会の特徴 全国大会まで通じる大会 青少年の成長 グッドルーザーの精神を育む グッドルーザーって、何?? 試合構成 8 人制サッカー導入 グリーンカードの採用 アフターマッチミーティングの採用	4
開催日時、当日のタイムスケジュール	5
大会会場	5
会場までのアクセス、駐車場	6
会場到着後の流れ、試合開始前の流れ、今後の大会のご案内	7
会場	8
組み合わせ表、トーナメント表	9
大会実施要項 JC カップ U-12 少年少女サッカー全国大会兵庫大会	10-12
合同フットサルについて	12-13
デウソン神戸様について	13
緊急時の連絡網について	14
参加者様の物品等の賠償について	15
日本 JC 事業賠償責任保険について	16
MVP 賞、グッドルーザー賞選出のお願い	17
大会中止要項	18
JC カップと SDGs推進の関連性	18-20
開会式、閉会式 次第	21-22
本大会に関するお問い合わせ先	23

始めに

● JC カップとは

2015 年に、「子どもたちに夢と希望を!」をテーマとして、サッカーというスポーツを通じて、子どもたちが地域に夢と希望をもたらす大人へと成長し、いろいろな地域の人たちと交流を行うことを目的に、公益社団法人日本青年会議所は、一般社団法人日本サッカー名蹴会との共催により、第 1 回 JC カップ U-11 少年少女サッカー全国大会地区予選大会を開催いたしました。

また、サッカーを通じて「グッドルーザーの精神」(勝っても奢らず、負けても腐らずの精神)を育むことを目的としているのも、この大会の特徴です。

● 主催者あいさつ

皆さま、この度は JC カップ U-11 少年少女サッカー予選大会にご参加いただき誠にありがとうございます。平素は、公益社団法人日本青年会議所近畿地区兵庫ブロック協議会に対してご理解、ご協力を賜っておりますこと、重ねて感謝申し上げます。

さて、本大会は、未来を担う子ども達が勝ち負けに関係なくともにゴールを目指すことで協調性を養い、目標達成のプロセスからリーダーシップや問題解決能力を高めることで未来のリーダーを育成することを目的とし、開催をさせていただきます。サッカーは、世界の多くの国々で親しまれているスポーツですが、出場される皆様は、競技を通じて自らの技と心を磨き、兵庫県内に多くの友情の輪を広げていただくとともに、サッカーへのさらなる夢と希望を育んでいただけることを祈念しています。



公益社団法人日本青年会議所 近畿地区 兵庫ブロック協議会
会長 中嶋 崇

● 日本青年会議所(JC)って？



青年会議所とは、1949 年に東京青年会議所が設立されたのを皮切りに、日本各地に 666 の JC(青年会議所)があります。活動内容としては、「修練」「奉仕」「友情」の三つの信条のもと、より良い社会づくりを目指し、ボランティアや行政改革等の社会的課題に積極的に取り組んでいます。さらには、国際青年会議所(JCI)の一員として各国の青年会議所と連携し、世界を舞台として、さまざまな活動を展開しています。

● 日本サッカー名蹴会とは

日本サッカー名蹴会(以下、名蹴会)は、日本のサッカー界において輝かしい功績を残したプレーヤーが中心となり、2010 年 9 月 27 日に発足した会です。会員選出には、「国際マッチ 50 試合以上出場」などのハイレベルの基準があり、長年にわたってトップを走り続けたプレーヤーだけがクリアできるもので、名蹴会会員資格を有するプレーヤーは、技術、才能、精神などにおいて日本サッカー界の頂点を経験した選手ばかりです。JC カップの全国大会は、名蹴会とともに主催しています。



JC カップ U-11 少年少女サッカー全国大会兵庫大会の特徴

● 全国大会まで通じる大会

青年会議所(JC)は、日本全国に団体があり、そのネットワークを活かして全国大会を開催します。

優勝チームは、近畿大会(8月上旬予定)に進出していただきます。

そして、近畿大会で優勝すれば、全国大会(9月上旬)、国際大会(9月下旬予定)に進出できます。

● 青少年の成長

スポーツを通じ、地域の未来を担う夢と希望を持った自律した人財の育成を図ります。

● グッドルーザーの精神を育む

地域の人々へ夢と希望を届ける人財となる、相手を思いやる大きな心と強い精神力を身に付けます。

■ グッドルーザーって、何?? ■

スポーツをすることは、体を丈夫にするだけではなく、目標に向かって努力する意欲や、仲間意識、責任感、リーダーシップ、社会性といった力を育む機会が必要です。間違っ**て**はいけないことは、多少ズルいことをしてでも、「勝ちさえすれば許される」という意識をもってしてしまうことです。

そこで、グッドルーザー＝勝って奢らず、負けて腐らずの精神力を身に付けておくことが大切です。

選手みんなは、勝って喜ぶことは大いにいいし、負けて悔しがることも大切だけど、相手チームのことを思いやり、勝ったからといって勝ち誇ったようにせず、負けたからといって下向きにならず、勝っても負けても相手に感謝をもつように心がけましょう。

● 試合構成 8人制サッカー導入

サッカー協会(JFA)が、プレーする全ての子どもたちに試合に出場する機会を与え、成長する機会を多く創出するために、8人制サッカーを導入しました。サッカーを通して規則や規律を学び、仲間を大切にすることを養うことができる8人制の競技規則ですので、本大会にも適用しています。

● グリーンカードの採用

子ども達はサッカーを通して「全力を尽くすこと」や「フェアに戦い、仲間を大切にすること」などを自然に学んでいます。それらがプレーに表れた時、大人たちはそれを褒め称えます。子どもたちは、その行動を認められることにより、さらに成長していきます。お互いフェアに競い合い、見つけてきた技術や戦術を精一杯出し合いプレーすることで美しい心を育んでいただくため、本大会では、グリーンカードを多く採用致します。

● アフターマッチミーティングの採用

アフターマッチミーティングとは「試合終了後に両チームのメンバーが集まり、お互いの健闘を称え合う場」のことです。JC カップで行われるすべての試合終了後に実施し、真剣勝負の先にある勝ち負けを超えた真の相手へのリスペクトを引き出し、互いに認め合うことで道徳心を育んでいただくため、本大会で採用いたします。

開催日時、当日のタイムスケジュール

2026 年 5 月 30 日(土)

08:30 受付開始

09:00 開会式

09:30 JC カップ U-11 少年少女サッカー予選大会 開始

14:00 準々決勝開始

合同フットサル

16:00 決勝戦、3 位決定戦

17:00 閉会式、表彰式

※開会式、閉会式の参加をお願いします。※表彰式にて、優勝、準優勝、を表彰します。

また、チームMVP賞及びグッドルーザー賞の発表、表彰を行いますので、閉会式にご参加いただけますようご協力の程よろしくお願いします。

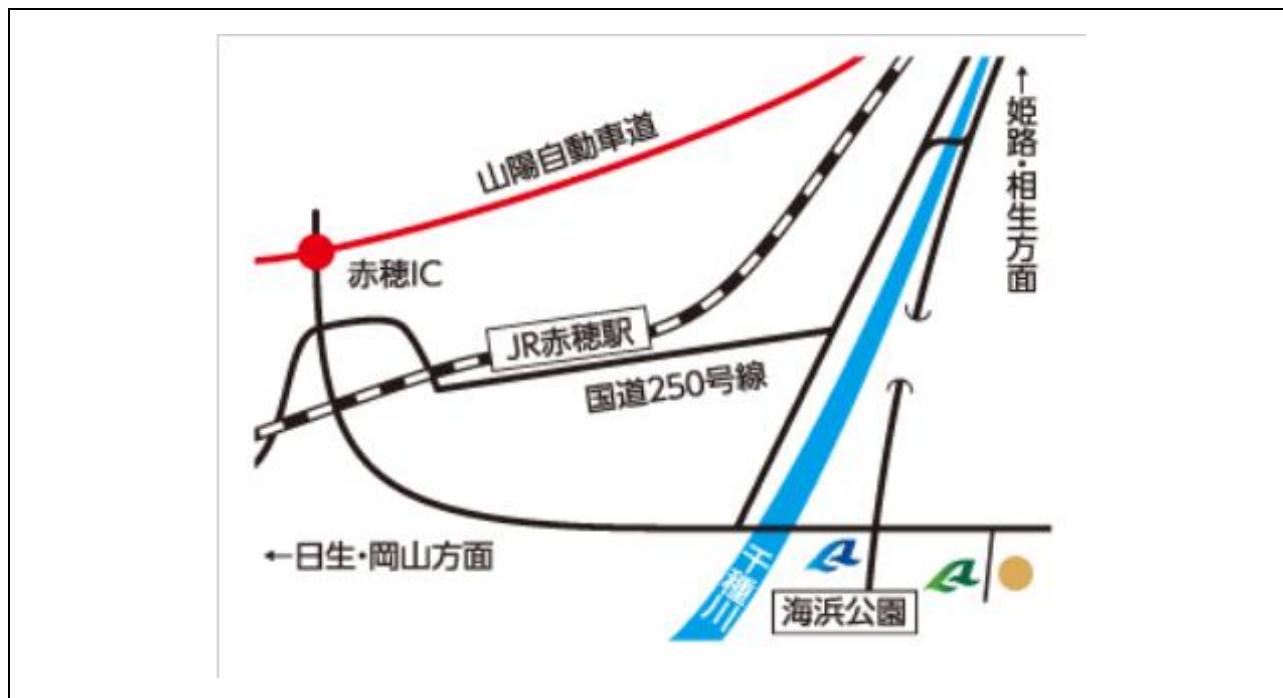
大会会場 会場：赤穂の天塩海浜スポーツセンター
〒678-0225 兵庫県赤穂市海浜町 141 番地



開催地：赤穂市のご紹介

兵庫県西部に位置する赤穂市は、忠臣蔵で知られる赤穂浪士ゆかりの地として全国的に有名です。赤穂城跡や大石神社などの史跡が点在し、歴史文化を身近に感じることができます。また瀬戸内海に面した温暖な気候に恵まれ、赤穂温泉郷や海沿いの景観も魅力の一つです。名産の赤穂の塩を始め、海の幸も豊かで、観光と暮らしが調和したまちです。

会場までのアクセス、駐車場



● 会場までのアクセスについて

■ 公共交通機関でお越しの方

JR 赤穂線、播州赤穂駅下車

播州赤穂駅より約 10 分

■ 山陽自動車道

赤穂 IC から約 10 分

国道 250 号線「坂越橋東詰」交差点 直進約 5 分

● 駐車場について

当会場には、複数の駐車場がありますが、駐車位置については、下記の通りとします。

■ 駐車場（普通車 150 台）

各チームの参加者専用の駐車場とします。

※大会当日に駐車場利用台数を把握致しますので、参加申込書兼参加同意書にご利用台数をご記入ください。

会場到着後の流れ

1. 試合会場に到着後、本部にて受付を行います。各チーム責任者1名でお越しください。
2. 本部にてチーム MVP 賞及びグッドルーザー賞選出用紙をご用意しておりますのでお受け取り下さい。
また、試合のスケジュールをご確認ください。
3. また、デフサッカー体験会を開催いたします。
4. 運営スタッフより指定の出場チーム拠点エリアをご案内させていただきます。
5. アップは、運営スタッフから指示のあった場所で行って下さい。試合をしているチームの邪魔にならないよう、ご注意をお願いします。
6. 昼食は、各チームにてお願いします。※グラウンド内での食事は禁止ですので、ご注意ください。
7. 施設内は禁煙です。屋外の指定場所(園内に設置されている吸殻入れのある場所)のみ喫煙可能です。
8. 施設内にゴミ箱は設置されていません。各チームで発生するゴミについては、各自でお持ち帰りをお願いします。

試合開始前の流れ

1. 先発する選手は試合開始 5 分前までに試合コート前に集合して下さい。
※各チームに担当者を配置していますので、指示にご協力ください。
2. 「メンバー提出用紙」に先発メンバー、背番号等の必要事項を記入し、「各チーム担当者」にご提出ください。
3. 運営スタッフが出場選手とメンバー表を照らし合わせ、間違いが無いか確認させていただきます。
4. 試合は、各チームによる相互審判制としていますので、ご協力をお願いします。
メンバー表の提出と合わせて、審判団のメンバー及び整列をお願いします。
5. 今大会ではグリーンカードを採用しています。「フェアプレー精神あふれた行動やリスペクトある行動をとった選手へ積極的に提示していただきますようお願いします。
※各試合とも、3 枚程度の提示をいただきたいと思います。
7. 試合終了後、各チームとも、MVP 賞、グッドルーザー賞を決定していただき、運営スタッフにご提出ください。

今後の大会のご案内

近畿地区予選大会

開催日 : 2026 年 8 月中

開催場所 : 未定

全国大会

開催日 : 2026 年 9 月上旬

開催場所 : 未定

世界大会

開催日 : 2026 年 9 月末

開催場所 : 未定

会場



1. 各チームとも、待機場所として「参加チームエリア」を設けていますので、そちらをご利用ください。
2. 試合の組み合わせ表、及び結果は、本部テントに掲示しています。
3. 救護 TENT を設置し、大会スタッフ2名が待機しています。
おケガや具合が悪くなった場合等、応急処置を行いますので、お越しください。
4. 試合コート内は、選手、監督、関係者以外の入場を禁止させていただいています。
※関係者は、各チームの広報担当者、医療担当者を含みます。その他は、係員にお尋ねください。関係者の方におかれましては、コート内に入場することができます。
5. ボールの行方にご注意ください。

組み合わせ表

■第12回JCカップU-11 少年少女サッカー全国大会兵庫予選大会



第12回JCカップU-11少年少女サッカー予選大会 予選リーグ組み合わせ表



Aブロック	チーム1	チーム2	チーム3	勝ち点	得点	失点	得失点差	順位
チーム1		①	③					
チーム2	①		⑤					
チーム3	③	⑤						

Dブロック	チーム10	チーム11	チーム12	勝ち点	得点	失点	得失点差	順位
チーム10		②	④					
チーム11	②		⑥					
チーム12	④	⑥						

Bブロック	チーム4	チーム5	チーム6	勝ち点	得点	失点	得失点差	順位
チーム4		①	③					
チーム5	①		⑤					
チーム6	③	⑤						

Eブロック	チーム13	チーム14	チーム15	勝ち点	得点	失点	得失点差	順位
チーム13		②	④					
チーム14	②		⑥					
チーム15	④	⑥						

Cブロック	チーム7	チーム8	チーム9	勝ち点	得点	失点	得失点差	順位
チーム7		①	③					
チーム8	①		⑤					
チーム9	③	⑤						

Fブロック	チーム16	チーム17	チーム18	勝ち点	得点	失点	得失点差	順位
チーム16		②	④					
チーム17	②		⑥					
チーム18	④	⑥						

■各ブロックの対戦スケジュール

時間	Aコート	Bコート	Cコート
9:30~10:00	Aブロック①(審判:チーム3)	Bブロック①(審判:チーム6)	Cブロック①(審判:チーム9)
10:05~10:35	Dブロック②(審判:チーム12)	Eブロック②(審判:チーム15)	Fブロック②(審判:チーム18)
10:40~11:10	Aブロック③(審判:チーム2)	Bブロック③(審判:チーム5)	Cブロック③(審判:チーム8)
11:15~11:45	Dブロック③(審判:チーム11)	Eブロック③(審判:チーム14)	Fブロック③(審判:チーム17)
11:50~12:20	Aブロック④(審判:チーム1)	Bブロック④(審判:チーム4)	Cブロック④(審判:チーム7)
12:25~12:55	Dブロック④(審判:チーム10)	Eブロック④(審判:チーム13)	Fブロック④(審判:チーム16)

※各試合13分ハーフ、ハーフタイム4分

第12回U-11少年少女サッカー予選大会

決勝トーナメント表



※試合は15分ハーフ、5分ハーフタイムの計35分で行います。

※試合後にアフターミーティングを行いますので、速やかにご移動の程宜しくお願いたします。

大会実施要項

<JC カップ U-11 少年少女サッカー全国大会兵庫大会>

◇参加資格

1. 11歳以下の児童(2015年04月02日以降の出生者)であること。
2. 小学5年生を中心とした選手で構成されたチームであること。(4年生以下の選手を含める場合は選手の健康体格、体力等を十分に考慮し、チームの責任において出場させること)
3. 選手は必ずスポーツ傷害保険(スポーツ安全傷害保険等)に加入していること。
4. 大会制作物(映像、WEBサイト、ホームページ、SNSなど)への肖像権使用を承諾すること。
5. 引率指導者は原則として3名までとし、当該チームを掌握指導する責任ある成人の指導者であること。
6. 兵庫ブロック予選大会に優勝した場合、地区大会に必ず参加できること。
7. 監督、コーチは当該チームを掌握、指導する18歳以上の方であること。
8. 各地会員会議所からの推薦または予選大会にて優勝したチームであること。
9. 兵庫ブロック協議会が推薦並びに招待するチーム。
10. フィールドプレイヤー、ゴールキーパーとも、それぞれ2着(正副)異なる色の統一ユニフォームを用意できること。

◇競技規定

1. 本大会は8人制で行います。公益財団法人日本サッカー協会「8人制サッカー競技規則」によります。
2. 予選リーグを行った後、各リーグ1位通過の6チーム及び昨年度優勝1チームによる決勝トーナメントを実施します。
3. 以下の部分においては本大会(兵庫予選)特別ルールを適用します。
 - ① 選手の登録人数は16名とします。
 - ② 大会使用球は4号球を使用します。日本サッカー協会検定球を使用します。(参加チームでご用意ください)
 - ③ 試合中、控え選手は出場選手と区別がつくように上着(ビブスも可)を着用していただきます。
 - ④ 天然芝シューズもしくはクレー用シューズ、すねあてをご持参ください。
 - ⑤ 1名の試合時間が90分を超えないように交代など処置をとるようにしてください。
 - ⑥ 負傷した競技者負傷程度を確かめるために、フィールドに入場を許される引率指導者は2名までとします。負傷の程度が酷い場合は必ず大会実施委員に報告していただき、即時に対応します。

○予選リーグ

- 競技時間：13分ハーフ ハーフタイム4分
- 同点の場合：延長戦は行わず、決勝進出チームの決定は得失点制によるものとします。
得失点と同数の場合は、グリーンカードの枚数によって決定します。
それでも決まらない場合はチームキャプテンによるじゃんけんにより決定します。

○決勝トーナメント以降

- 競技時間：15分ハーフ ハーフタイム5分
- 同点の場合：延長戦は行わずPK3本方式とします。

◇大会運営

1. 審判は各チーム相互審判とし、1 人主審で行います。審判カードは本部で用意します。なお、審判については各チームに有資格者(4 級審判員)を 1 名以上帯同いただき、主審の選定については各チームの互選によるものとします。
2. グッドルーザー精神を育むために、毎試合後にアフターマッチミーティング及び写真撮影を行います。進行はスタッフの指示に従ってください。
3. 試合終了後、主審、両キャプテンに試合結果、得点者、警告者や退場者の背番号と名前に間違いがないかを必ず確認をとり、サインをいただきます。
4. 試合前、中、後における審判への抗議、暴言は一切認めません。ベンチ(監督、コーチ)が判定に対して異議を唱えたり、選手に対してネガティブなコーチングを行ったり、主審から一度注意を受けた後に同様の行為があった場合は、主審の判断により退席処分とし、それ以降はベンチからのコーチングは不可とします。
5. グリーンカードの使用について、本大会の趣旨をご理解いただき、相手を思いやることができた選手やフェアプレーができた選手、グッドルーザーの対応ができた選手には積極的に使用いただけますようお願いします。
6. 決勝トーナメントに出場できなかったチームも、午後から子どもたちで考える合同フットサルを実施いたしますのでご参加の程よろしく願いいたします。

◇表彰式

1. 優勝、準優勝、第 3 位
2. 各チーム 1 名にチーム MVP 賞(優勝チームは最優秀選手) 及びグッドルーザー賞を発表します。
公平性を期すために試合相手チームの監督、コーチの方に選出いただきます。
※グッドルーザー賞の選出は、JC カップへ向けて最大限の努力を積み重ね、大会当日はルールに従い、フェアプレーで戦い、勝っても負けても相手を称賛できた選手をご検討下さい。

◇注意事項

1. グラウンドには選手またはコーチだけ入場可能です。保護者の方は観客席にて応援をお願いします。
2. 施設内は禁煙となります。喫煙はご遠慮ください。
3. 荷物、貴重品等の持ち込み機材については、各自で保管、管理いただけますよう、お願いします。
※盗難、紛失に関しては、当方では関知できませんので十分にご注意ください。
4. グラウンド内での食事はご遠慮下さい。
5. ゴミはお持ち帰り下さい。
6. ウォーミングアップは必ず指定の場所で行ってください。
7. 梅雨の時期ですが、暑い日がございます。熱中症対策のために観戦は日陰などの涼しいところで観戦をし、こまめに水分補給をするようにお願いします。
8. ボールの行方にご注意ください。万一、ボールが当たる、ボールでつまづく等のことが起こりましても、当方では、責任を負いかねますので、ご了承のほど、お願いいたします。
9. 季節柄、炎天下が予想されます。試合の合間に給水時間は設けていますが、各自において給水いただくなど、熱中症対策には十分にご注意下さい。

◇その他

1. 万一事故の場合、応急処置はいたしますが、一切の責任は負いかねますのでご注意ください。
2. 大会期間中にケガをした場合は、大会スタッフまでご連絡下さい。

※応急処置や病院への連絡や救急車の手配を行います。

3. 大会開催時は車の混雑が予想されます。試合開始時間に間に合わなかった場合、事故などの正当な理由でない限り不戦敗となってしまう可能性もあります。時間に余裕を持って出発して下さい。
4. 開会式において、整列をしていただく際に、「団旗」「プラカード」を使用しますので、各チーム所有のものを持参ください。
5. 各チームとも、出場チーム待機スペースを設けていますので、待機場所はそちらをご利用ください。

合同フットサルについて

・チーム構成

各チームからくじで決めた 8 人 1 チームで構成します。

出場選手は 5 人のフィールドプレイヤー(うち 1 人はゴールプレイヤー)となります。

各選手は必ず 1 回以上フィールドに立つ必要があります。

- ・フットサルを行う前にチームごとに集合して、メンバーがファシリテーターになり、10 分間で自己紹介等の懇親する時間を設けます。

・試合時間とゲーム展開

1 試合は 10 分一本勝負

ハーフラインを越えてからのみシュートが可能

・ゴールプレイヤー(GK)のルール

ビブスを着た選手がゴールプレイヤーとなります

攻撃時はフィールドプレイヤーとして前に出ることができます

交代の際はビブスを交代選手に渡す必要があります

バックパスのキャッチは反則となります

・交代とタイムアウト

試合中いつでも選手交代が可能です

交代は交代ゾーン(センターラインから 1m ずつ)からのみ可能です

・キックオフ

ドリブルインでの開始が可能

キックオフシュートによるゴールは認められます

・監督・コーチ不在のルール

ベンチに監督やコーチを置くことはできません

選手自身が以下を判断します

・戦術の決定

- ・選手交代のタイミング
- ・ゴール後やゴールキックの場合ペナルティエリア内であればどこからでも再開可能
キックイン、ドリブルイン、ハンドパス、パントキックでの再開が可能
相手チームはペナルティエリアの外で待機
- ・反則と警告
ファウルの基準は通常のサッカーと同様です
イエローカード 2 枚またはレッドカード 1 枚で退場となります
退場者が出たチームは 4 人で試合を継続します
退場となった選手は、次の試合から出場可能です
- ・応援・観戦のルール
保護者や指導者による具体的なアドバイスやコーチングは禁止です
選手の判断を奪うような声掛けも禁止されています
過度なコーチングはチーム全体への警告対象となります
- ・講師について
プロフットサルチームであります、デウソン神戸様に講師としてお越しいただき、アフターマッチミーティングで技術面のフィードバックいただきます。
- ・フットサル終了後アフターマッチミーティング
フットサル終了後にもアフターマッチミーティングを行います。
フットサル終了後に、ファシリテーターに指示に従い、真砂土グラウンドにて行います。
アフターマッチミーティングの進行はリーグ戦と同様に行います。

デウソン神戸様について

- ・団体名
一般社団法人神戸フットサルスポーツクラブ

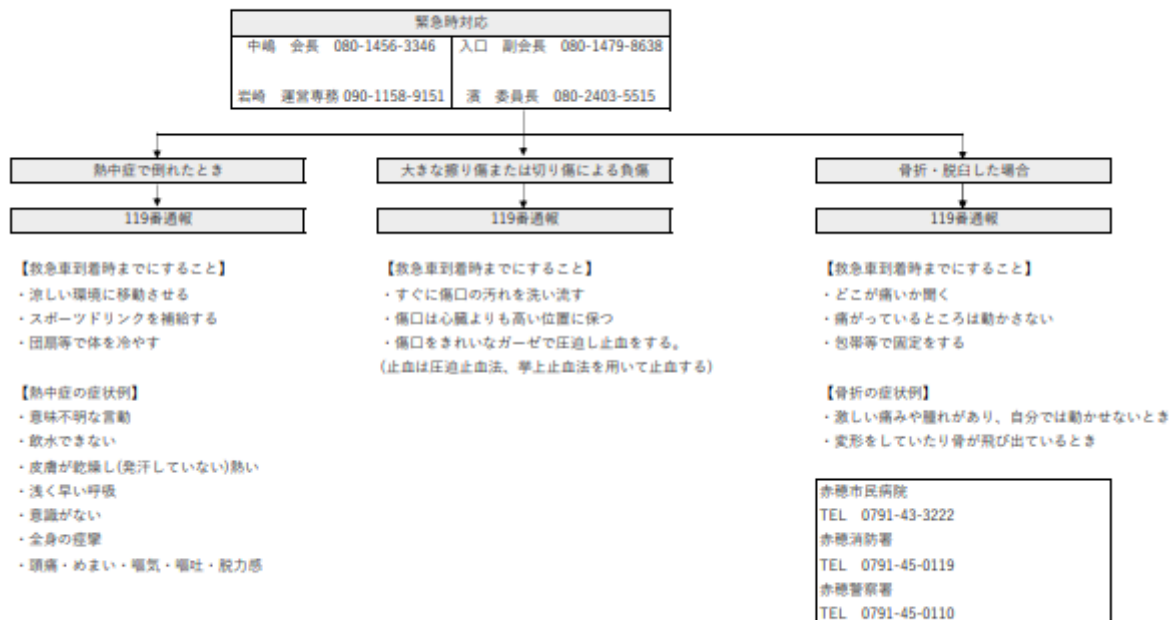


- ・活動実績 2024
年度に日本フットサルリーグ(F リーグ)のクラブライセンスを取得
兵庫県フットサルリーグ TOP リーグ 2025 第 2 位
JFA 第 31 回 全日本フットサル選手権大会兵庫県大会 優勝
2024 年 8 月に小学生向けにプレー指導と交流を含む「フットサル体験教室」を開催
2025 年 12 月には親子向けイベント『Lii フェス! Go!Go!キッカーズ!』に参加
2026 年 1 月開催の第 20 回 ロービジョンフットサル日本選手権 大会初優勝

緊急時の連絡網について

ケガ等緊急時対応連絡網及びマニュアル

※緊急時はまず山下委員長に電話してください。応答がない場合阪本副会長へ電話してください。



会場には救護 TENT を用意し、看護師 1 名と大会スタッフ 1 名が待機しています。

◇赤穂市民病院 <https://amh.ako.hyogo.jp/>

◇兵庫県 赤穂警察署 <https://www.police.pref.hyogo.lg.jp/ps/38ako/index.htm>

参加者様の物品等の賠償について

本大会中に発生しました、選手のケガ等につきましては、選手の皆様はスポーツ傷害保険(スポーツ安全協会傷害保険等)に加入していることを参加条件とさせていただいていますが、その他の賠償について、本青年会議所では、以下の通り、賠償責任保険に加入しています。

日本JC事業賠償責任保険について

◇保険の補償内容

日本国内及び海外において、日本青年会議所及び会員会議所の主催、共催する行事開催中に生ずる偶然の事故及びその行事において提供した飲食物によって生ずる偶然の事故、又は事業遂行上、会議所が第三者より有料貸借にて保管管理中の物に生ずる偶然の事故等で、他人の生命もしくは身体又は財物に損害を与えたことにより、日本青年会議所及び会員会議所が法律上の賠償責任を負うことによって被る損害賠償金の損失を補償します。

◇上記の他人とは、

- ①日本青年会議所及び会員会議所の主催、共催する行事に、単に参加者として参加する青年会議所メンバー
 - ②一般の行事参加者(青年会議所メンバーの家族、インストラクターを含む)
 - ③観覧者
 - ④青年会議所メンバーでないボランティアの可能性のある方が該当します。
- ※当該行事の主体者となる青年会議所メンバーは他人ではありません。

◇保険金の内訳

- ①損害賠償金 ②損害防止費用 ③権利保全行使費用 ④緊急措置費用 ⑤協力費用 ⑥争訟費用
- ※傷害保険とはお支払する保険金が異なります。

◇被保険者

日本青年会議所及び会員会議所の事業主催者、責任者及び指導者とし、保険事故が発生した際、保険会社に保険金を請求し、これを受け取る権利を有します。

※青年会議所メンバー個人のリスクはお支払対象とはなりません。

◇保険料

保険料負担はありません。

(公社)日本青年会議所が全額を負担いたします。

MVP 賞、グッドルーザー賞選出のお願い

MVP とは

皆さま Most Valuable Player（モースト、バリアブル、プレーヤー）の略で、「最も」「価値のある」「選手」つまり、最優秀選手の意味です。チームに貢献をし、輝かしいプレー内容や得点数が多い選手に贈られる賞です。

グッドルーザーについて

現在、少子化、核家族化によって地域社会の交流が希薄になってしまったことで、他者や弱者を思いやる心、優しさや協調性、連帯感など、社会生活をするのに必要な人間性を自然に育める機会や場が非常に少なくなっています。そこで、スポーツを通じて体を丈夫にするだけでなく、目標に向かって努力する意欲を培い、仲間意識や責任感、犠牲的精神、リーダーシップ、社会性といったものを育む機会が必要です。現在の勝利至上主義は、ともすると多少ずいことをしても、あるいはアンフェアなプレーをしてでも、勝ちさえすれば許されるという誤った意識を生んでしまう恐れがあり、子どもの試合などでも、大人が一生懸命になるがあまり、平気で相手に対し野次を飛ばしたり、応援しているチームに対しても子どもの失敗を責めてしまったりする指導者や親が多くいるようです。それでは、スポーツマンシップを育むどころか、自立心や意欲、失敗を恐れない強い気持ちまで削いでしまいます。そこで、「グッドルーザー＝勝って奢らず、負けて腐らず」の精神を身に着けることが必要とされているのです。

青少年が今学ぶべきは、「良き勝者であり、良き敗者」の精神なのです。

◇グッドルーザー賞選出基準

1. 勝ったとき、負けたときにチームメイト、相手選手に対してあるいは審判、応援してくれた方々に対してどのようなときも感謝の気持ちを忘れていなかったか。
2. フェアプレーの精神で試合に参加していたか。
3. 試合以外でも感謝の気持ちを持って関係者へ挨拶をしっかりと行っていたか。

各チームの代表の方には大会終了までに各チームの MVP 賞、グッドルーザー賞にふさわしい選手を選定いただきます。グッドルーザー賞の選定は、上記のグッドルーザー賞選出基準にそって「勝っても奢ることなく、負けても腐ることのない」人を思いやる心をもって、JC カップ開催中に相手選手に接し、チームメイトへ接していた選手を 1 名選出ください。予選終了後に選出していただき、本部席までお名前をご記入してきていただきますようお願いいたします。

大会中止要項

1. 大会中止について

台風等の荒天中止の場合は試合を行いません。午前6時の気象庁の発表をもとに各チームに中止の連絡を架電にてさせていただきます。予備日を設けておりませんので、その場合は他薦にて代表を決定させていただきます。

なお、次週の日曜日(6月7日)までに、応募用紙(他薦)をFAX(079-284-0117)に送付お願い致します。送付いただけないチームは棄権と判断させていただきます。

2. 大会中の豪雨、台風、雷雨

大会中の豪雨、台風、雷雨の場合は本大会の判断により、試合、大会を一時または全てを中断する場合があります。また、大会本部が試合続行不可能と判断した場合、残り時間に関わらずその時点の試合結果を採用します。なお、同点の場合は抽選とします。

JC カップ継続の可否については、公益社団法人日本青年会議所近畿地区兵庫ブロック協議会会長の判断により決定致します。試合続行不可能の場合は、勝ち残っているチームによる抽選にて代表決定を行います。

3. 地震発生時の対応

被害の程度にもよりますが震度5以上の地震が発生した場合は速やかに大会を中止し、指定された避難場所へ移動します。

震度3、4の地震が発生した場合は、速やかに試合を中止し、グラウンド中央へ避難してください。主審は大きく笛を吹き、選手をグラウンド中央へ集めます。その後は、大会本部の指示に従ってください。

大会継続の可否については、公益社団法人日本青年会議所近畿地区兵庫ブロック協議会会長、副会長が相談の上判断し、公益社団法人日本青年会議所近畿地区兵庫ブロック協議会会長が決定いたします。試合続行不可能の場合は、勝ち残っているチームによる抽選にて代表決定を行います。

※対象チームは、(2)大会中の豪雨、台風、雷雨の場合と同じとします。

抽選方法については、本部テント前にて、各チームの主将(代表1名)によるくじ引きにて行います。

◆JC カップと SDGs 推進の関連性◆

公益社団法人日本青年会議所では、事業を開催することにより SDGs の 17 の目標を達成することを積極的に推進し、国内で最も SDGs を推進している団体となります。

【SDGs とは】

持続可能な開発目標(SDGs)とは 2001 年に策定されたミレニアム開発目標(MDGs)の後継として 2015 年 9 月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための 2030 アジェンダ」にて記載された 2016 年から 2030 年までの国際目標です。

持続可能な世界を実現するための 17 のゴール(目標)、169 のターゲットから構成され、地球上の誰一人として取り残さない(leave no one behind)ことを誓っています。

SDGs は発展途上国のみならず、先進国自身が取り組むユニバーサル(普遍的)なものであり、日本としても積極的に取り組んでいます。

↓これがSDGsの17の目標↓



【JC カップによる SDGs のゴール目標】

本事業では SDGs のゴール目標である 4 番、5 番、10 番項に合致します。



すべての人に包摂的かつ公正な質の高い教育を確保し、生涯学習の機会を促進する



ジェンダー平等を達成し、すべての女性及び女児の能力強化を行う



各国内及び各国間の不平等を是正する

JC カップは“グッドルーザーの精神”を学ぶことができる素晴らしい機会です。日本人の相手を思いやる気持ちを育み、少年少女参加型の大会を運営し、それぞれが試合で平等に出場し、活躍をすることで男女の平等を図り、様々な地域や国籍のチーム同士が平等に対戦、交流し、スポーツを通じた人財育成を行うことによって、既述の 3 項目のゴール目標達成につなげていきます。

【ゴール目標達成にむけて】

●グッドルーザーの精神を育む



目標にむかって努力する意欲を培い、仲間意識や責任感、犠牲的精神、リーダーシップ、社会性といったものを育む。グッドルーザー＝勝っても負けても、相手を思いやれる大きな心と強い精神力を身に着ける、質の高い教育の実践。

●スポーツを通じた質の高い教育



スポーツの特性である、平和及び非暴力的文化の推進

●少年少女が平等に出場し、活躍することができる大会



少年少女参加型の大会を運営することで男女の平等を図る

●様々な地域や国籍のチーム同士が対戦、交流することで文化多様性を図る



開会式 次第



第12回 JC カップ U-11 少年少女サッカー予選大会 開会式 次第

日 時：2026 年 5 月 30 日(土曜日)

9 時 00 分～9 時 15 分

開催場所：赤穂の天塩海浜スポーツセンター

- | | |
|--------------|--------------|
| 1.開 会 | 委員長 濱 寿樹 君 |
| 2.国 歌 斉 唱 | |
| 3.会 長 挨 拶 | 会 長 中嶋 崇 君 |
| 4.優勝カップ返還式 | 昨年度優勝チーム 代表者 |
| 5.趣旨説明及び注意事項 | 委員長 濱 寿樹 君 |
| 6.選 手 宣 誓 | 開催地 代表者 |
| 7.閉 会 | |

閉会式 次第



第 12 回 JC カップ U-11 少年少女サッカー予選大会 閉会式 次第

日 時：2026 年 5 月 30 日（土曜日）

16 時 50 分～17 時 15 分

開催場所：赤穂の天塩海浜スポーツセンター

- | | | |
|-----|---|-------------|
| 1.開 | 会 | 司会者 |
| 2.成 | 績 | 発表 |
| 3.表 | 彰 | 式 |
| 4.閉 | 会 | 挨拶 |
| | | 副会長 入口 勇介 君 |
| 5.閉 | 会 | 委員長 濱 寿樹 君 |

※閉会后、記念撮影を行います。



【本大会に関するお問い合わせ先】

主催 公益社団法人日本青年会議所 近畿地区兵庫ブロック協議会

兵庫の未来創造委員会 委員長 濱 寿樹（携帯：090-2403-5515）

総括幹事 竹内 健（携帯：080-4641-6703）